

日本沙漠学会誌「沙漠研究」投稿規定

(2024年5月10日改訂)

1. 日本沙漠学会誌「沙漠研究」は、沙漠ならびに乾燥・半乾燥地に関する広範な分野の研究成果を掲載し、内外の研究交流を図ることを目的とし、年4回発行（季刊）を原則とする。
2. 投稿の資格 投稿原稿の筆頭著者は日本沙漠学会の正会員または学生会員でなければならない。ただし編集委員会が認めた場合はその限りではない。
3. 原稿の種類と長さ 一般投稿原稿の種類と図表を含めた刷り上がり頁数を以下に規定する。これを上回る長さの原稿の掲載が認められた場合、超過頁分の経費は著者負担とする。使用言語は日本語および英語とする。
 - (1) 原著論文 (Original Article) : 著者のオリジナルな研究成果で、他の著書、学術雑誌に未発表のもの。8頁以内。
 - (2) 短報 (Research Note) : 速報的・中間報告的、あるいは補遺的ではあるが、オリジナルな研究成果で他誌に未発表なもの。4頁以内。
 - (3) 展望論文 (Review Article) : 特定の問題について従来の研究結果・資料に基づき総合的に論じ、あるいは将来への展望を述べたもの。8頁以内。
 - (4) 資料・報告 (Material・Report) : 研究あるいは実用面で価値が高い事項について関連する資料をまとめたもの。6頁以内。
- ※ (1) - (4) は、複数名の編集委員会以外の利害関係の無い外部査読者 (Potential reviewer ; 沙漠学会会員でなくともよい) を投稿時に推薦することが望ましい。
- (5) 講座・解説 (Lecture) : 学問体系が確立された事項について客観的かつ、専門外の会員にも理解できるよう平易に解説したもの。8頁以内。
- (6) 小特集 (Special Report) : 日本沙漠学会あるいは分科会が企画した講演会等の内容をまとめたもの。原則一原稿あたり4頁以内。
- (7) 批評 (Critique and Reply) : 掲載された本紙記事に対する批評、ならびに著者の応答。2頁以内
- (8) その他 : 編集委員会は、特集号 (Special Issue) , 特集 (Special Articles/Reviews) , 展望総説 (Invited Review) , 巻頭言 (Forward) など必要な企画を行い、寄稿を依頼することができる (依頼寄稿) 。また上記以外の範疇の投稿、特集等についても編集委員会は審査等を経て掲載を認めることができる。これらについては必要に応じて別途内規に定める。
4. 原稿の書き方 別に定める執筆要領、および *Instructions to Contributors* による。
5. 原稿の採否 原稿は編集委員会で別に定める内規に従って審査を行い、採否を決定する。編集委員会は査読結果に基づき、原稿の一部変更を求めることがある。
6. 校正 著者校正是初校のみとし、以降の校正是原則として編集事務局が著者の初校に従って行うが、初校ミスは著者の責任とする。著者校正是誤植などの軽微なものとし、大幅な加除訂正等の変更は認めない。
7. 著作権 すべて日本沙漠学会に属する。著者が一部を転載する場合、一部あるいは全体を機関リポジトリへ登録する場合には、下記問い合わせ先に連絡の上予め許可を得る。
8. 投稿料・出版費 掲載が決定した原稿について、別に定める投稿料・出版費を徴収する。
9. 原稿の送付 : 日本沙漠学会編集委員会宛に、下記メールアドレスまで E-mail にて送る。編集事務局は原稿の受理にあたって著者に受付通知を发出する。メール未達等の可能性があるため、編集事務局から受付通知が届かない場合、著者は編集事務局に問い合わせる。

E-mail: jals.editorial@kyouritsu-online.co.jp
原則 E-mail にファイルを圧縮して添付する。1通に添付するファイル容量が 5MB 以下になるよう、図の形式・貼付法、写真の bit 数、2-3 通に分割等の工夫をする。E-mail による原稿送付が難しい場合は、編集事務局まで問い合わせる。

問合せ先 :

日本沙漠学会誌「沙漠研究」編集事務局
三角誠司

E-mail: jals.editorial@kyouritsu-online.co.jp
Tel: 03-3551-9896, Fax.: 03-3553-2047

◇投稿規定内規 I. 投稿および出版費 (2025年5月10日改訂)

1. 投稿料金：非会員が筆頭著者である投稿論文は1件あたり60,000円(依頼の場合無料)、カラー頁1頁あたり40,000円。以上に相当しない場合は無料。
2. 出版費(論文電子データ作成、オンラインジャーナル掲載費用。下記に加え、投稿規定制限頁数超過1頁あたり6,000円(依頼の場合無料)を徴収する。基本的に別刷りは作成しないが、必要な場合には著者による経費負担で作成が可能である。)
投稿規定中の制限頁数
8頁以内(原著論文等) 45,000円
4・6頁以内(短報、資料・報告等) 30,000円
2頁以内(批評等) 15,000円
依頼寄稿あるいは小特集の場合：事前に出版費支払に関する同意を得ている場合には一般投稿の場合と同額。得ていない場合には無料。
(注) 投稿論文の負担額軽減措置について：上記投稿料金および出版費の規定にもかかわらず、学生単独著作、途上国からの投稿、個人的な著作であるために研究費からの支払いが困難などの特別な場合であり、かつこのような理由を添えて著者負担額軽減措置適用を編集委員会宛に投稿時に申し出た上(書式自由)で、これを編集委員会が認めた場合、出版費を規定額の1/3とすることができる。
3. 支払方法：学会からの請求による。経費請求に関する問い合わせ先：日本沙漠学会事務局 宛 Tel: 03-3551-9896, E-mail: jaals@kyouritsu-online.co.jp

◇投稿規定内規 II. 投稿論文審査方法および特集・依頼原稿に関する手続きに関する内規 (2024年5月10日改訂)

- (1) 投稿された原著論文、短報、展望論文(論文特集 Special Articles あるいは特集号 Special Issue 中に現れた総説相当の論文も展望論文として扱う)、資料・報告、講座・解説、批評：編集委員会内において編集委員長より指名された担当委員(委員長兼務も可)が、必要に応じて他委員の意見を入れた上で査読者2名(原則として編集委員1名以上を含む)を選び、編集委員長に伝える。なお、担当委員の判断により、日本語・英語に問題がある場合など、査読に耐えないと判断した場合には、査読に先立ち、著者に修正を依頼することもある。
査読者は依頼日より4週間以内(短報は2週間以内、原則として、以下期日については同様)に審査結果を担当委員および委員長に伝える。担当委員は原則査読意見が揃ってから1週間以内に審査結果をまとめ、編集委員長に結果を伝える。原則第1回目の査読をもって、採否(採には修正が必要な場合を含む)あるいは分類変更の有無を決定する。両査読者の採否あるいは分類変更の意見が異なった場合には、第3の査読者を立てる。
委員長より審査結果を投稿者に伝える。分類変更および否の場合でも再投稿の余地がある場合は、再投稿時には新規原稿扱いとなる旨を著者に伝える。
なお、投稿後3ヶ月を経過しても、審査結果の通知が無い場合には、著者から編集事務局宛てに問い合わせ(宛先: jaals.editorial@kyouritsu-online.co.jp)できるものとする。投稿規定にない範疇の論文等の投稿、特集等の企画にあたっては、投稿前に編集委員会宛てに問い合わせること。
- (2) 委員会においてある特定のテーマを掲げて論文特集号(Special Issue)あるいは論文特集(Special Articles)を企画した場合：編集委員を1名以上含む Guest Editorial Board (GEB) を組織し、GEB内において担当者(Guest Editor)を定め、審査を行うことを妨げない。ただし、審査は通常の投稿論文と同様に厳格に行うものとし、審査過程は委員会(編集委員長)に逐次報告するものとする。
これらの特集中の原稿についても、投稿規定に従い分類を行い、学会誌にはその分類を目次等に明記する。予定号に掲載が難しい論文等は、次号以降に通常原稿として掲載できる。
なお、特集号あるいは論文特集については、「◇投稿規定内規 I. 投稿および出版費の定め」にもかかわらず、別途印刷等に要する経費の全部あるいは一部の負担を、別途企画・提案者等に一括して求めることがある。特集号については、その号数を通常の1-4号の中にも含むかあるいはSとしてその外に置くか、また一部の書式の変更についてこれを認めるか、についても、編集委員会において個別に定めるものとする。
- (3) 編集委員会内から依頼された巻頭言(Forward)、展望総説(Invited Review)、講座・解説：編集委員長より指名された編集委員あるいは相当する学識経験者が閲読を行い、必要に応じて寄稿された論文が本学会誌にふさわしい内容・体裁となるよう著者に訂正を依頼する。
- (4) 委員会においてある特定のテーマを掲げて依頼総説特集(Special Reviews)あるいは小特集(Special Report)を企画した場合：編集委員を1名以上含む Working Group (WG) を組織し、担当者をWGにおいて決定した上で、上記(3)と同様の過程により閲読することを妨げない。小特集に寄稿された論文で他誌に未発表なものに関しては短報扱い、また研究あるいは実用面で価値が高い事項について関連する資料をまとめたものに関しては資料・報告扱いとし、「小特集査読論文」として上記(1)と同様の過程により査読を経て掲載することができる。
予定号に掲載が難しい論文等は、次号以降に通常原稿として掲載できる。
掲載された論文を発展させ、原著論文あるいは展望論文として沙漠研究に投稿することを妨げない。ただし、そ

の場合は、通常の投稿規定に従い、原著論文あるいは展望論文として再度編集委員会の下で査読を行う。

- (5) 投稿および出版費の全額が会議費などから別途支払われることを条件として編集委員会で掲載を認めたものについては、その審査方法や取り扱いについては経費負担者と相談の上個別に定めることとする。このうち、DT** (**はローマ数字の回) **International Conference on Arid Land** 特集号については、以下のように定める。オリジナルな研究の成果で他誌に未発表なものに関しては短報扱い、また研究あるいは実用面で価値が高い事項について関連

する資料をまとめたものに関しては資料・報告扱いとし、「DT** refereed paper」として査読を経て掲載される。編集委員長が査読者の選定、査読にかかる手続きを編集事務局とともに行う。本特集号は原則としてS号として扱い、合本に入れず、ネット上での公開のみとする。上記(4)と同様、発展させた論文の投稿は妨げず、(4)と同様の査読過程とする。

- (6) その他編集委員会において認められたもの：個別に編集委員会においてその取り扱いを定める。

1. 用紙・様式：邦文・英文原稿（英文要旨を含む）ともにプリントアウト時の用紙設定でA4を指定し、天地・左右のマージンを十分とって、次の要領で書く。
 - a) 邦文原稿は、1頁あたり35字×36行（1260字）程度で書く。段組は不要。原稿2枚が刷り上がり約1頁に相当する。
 - b) 英文原稿は、12ポイント、ダブルスペースとする（全角40文字×20行程度）。
 - c) 完成した原稿は、原則としてMS-Wordに変換後、投稿規定記載の方法で、ファイルおよびハードコピーをE-mailおよび郵送にて指定の宛先に送る。
 - d) 原稿が受理となった後、あるいは編集委員会の求めに応じて、原稿のファイル（原則としてMS-Word、テキストの両方）、鮮明な原図あるいはそのファイルを、指定された時期・方法により提出する。
2. 英文原稿は、別に定める *Instructions to Contributors* の規定も参照の上整え、著者の責任でネイティブスピーカーなど、しかるべき人の校閲を予め受けてから投稿する。編集委員会が校閲を必要と判断し、校閲者を斡旋した場合には、校閲経費は著者の負担とする。

邦文原稿についても、責任ある共著者が十分校閲した上で投稿することを強く希望する。
3. 邦文原稿は次の順に整える。英文原稿の場合も邦文原稿に準じて整えるが、以下(2)に相当する邦文要旨は編集委員会の了承の上で省略することができる。
 - (1) 表紙：原稿の種類、題名、著者氏名（会員資格）、所属機関名および所在地、連絡先住所、電話番号、Fax番号、E-mailアドレスを書く。題名、著者氏名、所属機関名・所在地には英訳を併記する。英文原稿の場合は、それぞれに邦文を併記する。一般投稿の場合は、複数名の利害関係の無い外部査読者名とその連絡先（E-mail含む）を記載することが望ましい。
 - (2) 要旨：原著論文、展望総説・展望論文には邦文500～1000文字、英文250～500語内外、短報・資料には邦文200文字、英文100語内外の英文要旨を記載し、5語以内のキーワードを添える。英文要旨から図一覧表までは、**原則として、MS-Word**（またはテキスト）にまとめ、通し頁と通し行番号を付ける（MS-Wordの場合には、頁設定一行番号と進み、10行置きに行番号を付ける）。
 - (3) 本文、
 - (4) 引用文献（本規定6.参照）。
 - (5) 図表一覧：図番号、表番号、タイトル（必要に応じて凡例、説明文を付ける）をまとめる。
 - (6) 図：図は18×25cm以内にそのまま縮小印刷されることを考慮して鮮明なものを作成する。写真も図扱いとし、一連番号を付ける。これらを容量が大きくなりすぎないように工夫した上で、図を作成したソフトウェアによらず閲覧ができる形式（pdfも可）で、(5)図表一覧以降に続く頁に1頁に図を1つずつ貼りつけ、その下に図番号とタイトルを記入する。文章中には図表を挿入しない。1.5MB以上となる場合にはファイルを適宜分割し、圧

縮する。E-mailが使えない場合等の原稿送付法は編集事務局に問い合わせる。

- (7) 表：本文とは別ページに作成し、縦罫は用いない。後日体裁を微調整するために、保存は作成したソフトのままよい（作成ソフト明記）。
4. 図表：図表は本文とは別頁に鮮明に、そのまま印刷できる形で作成する。本文中では、図表の挿入位置を本文原稿の右端に明示する等の方法により、挿入位置が明確になるように工夫する。図表中およびタイトルで用いる言語は依頼原稿を除き、英文とする。

原図は原稿が受理となった場合など、提出を求められるまでは、著者が保存する。
 5. 本文
 - (1) 本文形式を特に限定しないが、論旨を明確に簡潔に記載する。
 - (2) 脚注は使用しない。注釈が必要な場合には、注として本文末尾にまとめ、付録がある場合は付録として引用文献の前にまとめる。
 - (3) 単位はSI（The System International）を用い、略記・略号の使用はスタンダードなものに限る。
 6. 引用文献：本文中では市川（1988）、小川（1987）、Rognon（1994）、または、……である（Tucker *et al.*, 1981, 1985; Grove, 1986a, b; Lean and Warrilow, 1989; 天谷ほか, 1984; 田中・長, 1987）。のように書く。成書などから頁を指定して引用するときは、小堀（1972: 15-17）のように、年号の後ろに頁を記載する。本文の後ろに引用文献をまとめる。邦文の文献について欧文の文献を、それぞれ著者名のアルファベット順に並べる。著者が10人を超える文献の場合は、印刷に際して編集事務局が、筆頭から3名の著者名を記し、以下を英文の場合は「*et al.*」、邦文の場合は「ほか」と省略することがある。

雑誌の場合、巻(号)：頁を記載するが、通し頁の場合、号は省略してもよい。Webページは引用文献に含めず注として本文の後ろに注として引用文献の前にまとめる。ただし冊子として発行されていて且つHPに掲載されている場合はHPアドレスを併記できる。そのほか詳細は下記の例および慣例に従う。

雑誌掲載論文・講演要旨集およびそれに準ずるもの
乌云娜・林一六・中村徹・上條隆志・川田清和（2002）：
内蒙古シリンゴル草原の衛星画像による景観解析。「沙漠研究」12(2): 67-76.

Whitman A.A., Brokaw N.V.L., Hagan J.M. (1997): Forest damage caused by logging of mahogany (*Swietenia macrophylla*) in northern Belize. *Forest Ecol. Manag.*, 92: 87-96.

成書
気象庁（2003）：『世界気象資料 1999年～2002年』気象業務支援センター。
スタイルズ E.E.M.・コッキング E.C.（倉石晋・西成典子訳）（1973）：『植物生理学入門』東京大学出版会。
SPSS Inc. (1998): *SYSTAT 8.0. Statistics*. SPSS Inc, Chicago, IL, 1086p.

編集論文および編集著書（ただし分担執筆者が明記されていない場合は通常の著書として扱う）

佐藤庚（1984）：環境と生長。西村修一編著『飼料作物学』文永堂出版，152-169.

Middleton N., Thomas D. (1997): Saline soils in the drylands: Extent of the problem and prospects for utilization. In Middleton N., Thomas D. eds., *World Atlas of Desertification. Second edition.* UNEP.

7. 最終原稿の提出：原稿が審査を経て受理となった後，編集委員会からの指定（時期・送付先等）にしたがって最終原稿と，以下の形式にて保存した図・写真の電子ファイルをE-mailにて送付する。本文はテキストとWordもしくはPDFの2種。図・写真はTIFF，PowerPoint，Word，PDFのうち

1種。表はExcel，PowerPoint，Word，PDFのうち1種。なお，スキャナーで写真を取り込む場合は300dpi以上にて取り込むこと。上記以外のソフトを使用する場合や不明な点は，適宜編集事務局に相談の上対応のこと。編集事務局は最終原稿の受理にあたって著者に受付通知を发出する。メール未達等の可能性があるため，編集事務局から受付通知が届かない場合，著者は編集事務局に問い合わせること。

8. 調整・校正 論文の最終的な調整とレイアウトは編集事務局が行う。著者校正は2度行う。1度目はWordとPDFファイルにて，2度目はゲラ刷りにて行なう。期限までに返送がない場合には訂正がないものとみなす。

日本沙漠学会報告・会員のページ「おあしす」投稿執筆要領
(2017年5月26日改訂)

1. 「おあしす」（学会報告/会員のページ OASIS (news and communications))は，日本沙漠学会記事および学会員からの投稿からなり，相互の情報交換を図ることを目的とする。「沙漠研究」誌刊行に併せて掲載するが，「沙漠研究」とは通し頁とせず，独立の頁とする。また，迅速な情報交換のため，査読，著者校正は行わない。原稿は，原則，最新の沙漠研究と併せて発行される「おあしす」に掲載される。詳しくは総務委員会に問い合わせされたい。
2. 投稿の資格 投稿原稿の筆頭著者は日本沙漠学会の正会員でなければならない。ただし編集委員会が認めた場合はその限りではない。
3. 原稿の種類と長さ 「おあしす」には，形式にとらわれず様々な形で寄稿可能である。過去に掲載された原稿の種類を次に標準となる長さとともに示す。邦文原稿を原則とするが編集委員会が認めた場合は英文も可とする。
 - 表紙写真（モノクロ）と，その解説（300～1,000字）。口絵として「沙漠研究」に掲載することもある。
 - 論壇（1,000～1,500字程度）。巻頭言として「沙漠研究」に掲載することもある。
 - 学術大会・秋季シンポジウム報告
 - 理事会・評議員会・総会報告
 - 国際会議・シンポジウム報告
 - 分科会報告
 - 賛助会員プロフィール
 - 研究所紹介
 - プロジェクト・研究・活動紹介

紀行文，調査報告，現地情勢の解説

用語解説

新刊紹介・書評

会員の声（200字から1頁程度まで）

その他（編集委員会が認めたもの）

4. 原稿の送付先 分類，タイトル，著者名および連絡先を明記の上，原稿をE-mailにて下記の連絡先に送付する。詳細は最新の「おあしす」を参照されたい。

5. 原稿の採否 原稿は編集委員会で採否を決定する。標準的長さであれば原則として変更を求めないが，制限頁を超えた場合，あるいは編集上の都合等により著者の了解を得ずに短縮・加筆・修正を行うことがある。

6. 原稿の返却 受理された原稿は返却しない。ただし，図・表・写真については希望があれば返却する。

7. 校正 校正は編集委員会内で行う。

8. 別刷 特に希望する場合は投稿時に申し込む場合に限り別刷り作成も可能であるが，経費は著者負担とする。詳しくは編集委員会に問い合わせされたい。

9. 投稿料 投稿料は無料とする。

※おあしす原稿送付先，入会，広告掲載についての問い合わせ先：

〒104-0033 東京都中央区新川2-22-4 共立ビル2F

(Tel: 03-3551-9896 Fax: 03-3553-2047)

E-mail: jaals@kyouritsu-online.co.jp)

株式会社 共立内 日本沙漠学会事務局

Instructions to Contributors (rev. on 25th May, 2018)

Journal of Arid Land Studies is a broad-based archival journal for the publication of significant research results in all areas concerning deserts, arid and semi-arid lands.

Papers will be published only when they are judged by the Editor to be characterized by some general significant conclusions or by experimental and field data having probable lasting value. It is understood that a paper submitted to this Journal has not been previously published, accepted for publication or submitted for review elsewhere.

Full electronic file(s) of manuscript in English, together with an attached file (preferably incl. full information on figures but less than 5 MB per each mail, otherwise only text form for main body) should be submitted by e-mail to (hold original figures until acceptance).

The Editorial Office, The Japanese Association for Arid Land Studies

Dr. Yuji Sakai (Editor-in-Chief)

E-mail: chiefeditor@kyouritsu-online.co.jp

Mr. Seiji Misumi and Mr. Shuichi Sato (Editorial secretary).

Kyoritsu Co., Ltd., Shin-Kyoritsu Building 2F, 2-22-4,
Shinkawa, Chuo, Tokyo 104-0033, Japan.

Phone: +81-3-3551-9896, FAX: +81-3-3553-2047

E-mail: jals.editorial@kyouritsu-online.co.jp

Upon receiving the manuscript the Editorial Office will send notice of receive to the corresponding author. The author may ask the Editorial Office if he/she has no response for one week since submission.

Submitted manuscripts will not be returned whether they are published or not.

In addition, when the author submits one's manuscript, potential reviewers, at least one specialist, should be introduced to The Editorial Office.

Paper Categories

1. ~~Full-length~~ Original Articles- Formal presentation of significant and completed research projects. Enough originality is required. The length should be less than eight printed pages (about 6000 words, incl. Figs. etc.).
2. Research Notes- Brief reports with originality. Supplemental or intermediate reports. Reports which require prompt publication is also submitted. The length should be less than four printed pages (about 3000 words, incl. Figs. etc.).
3. Review Article- An article that summarizes the current state of understanding and previously published studies on the specific topic. Lastly, the brief future prospect is required. The length should be less than eight printed pages (about 6000 words, incl. Figs. etc.).
4. Materials and Reports- First hand materials valuable to be quickly reported. The length should be less than six printed pages (about 4500 words, incl. Figs. etc.).
5. Others- Articles which are approved by the editorial committee. As to the details, please contact the editorial office.

Proofs and Charges

The authors are requested to correct only first proofs carefully. (The paper will be published as it is without their arrival by the designated date.) Some parts of publication and reprint charges will be imposed (see the last part of this instruction).

Copyright Transfer

Upon acceptance of an article by the Journal, the copyright of the article is transferred to The Japanese Association for Arid Land Studies.

Manuscript Preparation

All manuscript should be prepared or ready for printed on A4 (or 8.5 by 11 in.) paper in the order. The text has to be prepared using Ms-Word or compatibles, in double-spacing with 12 point or similar size typeface (about 80 letters (Half size) × 20 lines).

A) Title Page with the following items in this order.

- a) Category of paper.
- b) A descriptive and concise title of the paper.
- c) Authors' names, affiliation(s), and address(es): first names, middle initials, if any, and surnames followed by their affiliation(s) and address(es). The author who has correspondence should be addressed using superscript (*) with e-mail address and fax number.
- d) Five or less Keywords.

B) Abstract is to be clear and concise. The length is from 250 to 500 words for full-length Original Articles or around 100 words for Research Notes.

C) Main Body should be prepared clearly and concisely. The precise arrangement of the text is left to the authors' discretion (Each author may choose the format best suited to the paper). Figures and Tables should not be included but be cited in the body. The placement of the Tables and Figures appearing first should be clearly identified in the body, preferably in the right hand margin. Footnote must not be used. Notes should appear at the end of the body as APPENDIX, if necessary. SI (The System International) unit should be used wherever possible. Standard abbreviation may be used. Literature is to be cited in the main body as Rognon (1994), or (Tucker *et al.*, 1981, 1985; Grove, 1986 a, b; Lean and Warrilow, 1989). The words "*et al.*" should be used for three or more authors. Lowercase letters following year may be used if necessary to identify. Cited pages from books should be identified as FAO (1993: 15-17).

D) Literature cited should appear at the end of each text in an alphabetical order. Give complete information as in following examples. For a literature whose co-authors is over ten, their names following the third one can be omitted by replacing with "*et al.*" Web site address must not be contained as Literature cited, but must be listed as Annotations before Literature cited. If cited literatures were written in other than English, please describe by which types of language were the literatures written (e.g. In French).

Articles, proceedings and something pursuant

Whitman A.A., Brokaw N.V.L., Hagan J.M. (1997): Forest damage caused by logging of mahogany (*Swietenia macrophylla*) in northern Belize. *Forest Ecol. Manag.*, 92: 87-96.

Maki T., Urayama K., Yamashita S., Wakimizu K., Yoshikoshi H. (2009): Changes of Local Meteorological Environment in particular Air Temperature at Isahaya Bay Reclamation Area as a Naked Saline Flat Land. *Journal of Arid Land Studies*, 19(1): 299-303.

Books

SPSS Inc. (1998): *SYSTAT 8.0. Statistics*. SPSS Inc, Chicago, IL, 1086p.

Duke C.V.A., Williams C.D. (2008): *Chemistry for Environmental and Earth Sciences*. CRC Press, Boca Raton.

Edited books and collected papers with editor

Middleton N., Thomas D. (1997): Saline soils in the drylands: Extent of the problem and prospects for utilization. In Middleton N., Thomas D. eds., *World Atlas of Desertification. Second edition*. UNEP.

E) Figure & table captions and description should be typed on a separate sheet.

F) Figures should be prepared clearly. The size of the lettering should be proportional to that of the drawing; it must be a minimum of 3 mm high when the illustration is reduced to 87 mm wide or 180 mm wide. Photos must be included as Figures. They should be saved as the electric files contains first author's name, figure number and figure title (Please inform file type e.g. MS-Word, PDF, MS-PowerPoint etc.).

G) Tables should be typed on separate sheets and be prepared in order. No vertical lines should be described inside the tables. They should be saved as the electric files contains first author's name, figure number and figure title (Please inform file type e.g. MS-Word, PDF, MS-Excel etc.).

H) After the manuscript has been reviewed and accepted for publication, the author should not carry out any other corrections than those are requested. Electronic file(s) of the final version of the manuscript is then submitted to the Editorial Board by E-mail following the special instructions to be sent to the author. Upon receiving the manuscript, the Editorial Office will send notice of receive to the corresponding author. The author may ask the Editorial Office if he/she has no response for one week since submission.

The file types saved inside this storage media should be Word or PDF and Text files as the main body, Tiff, PowerPoint, Word or PDF as the Figures, and Excel, Word or PDF as the Tables. The Editorial Board is responsible for the final arrangement and layout of the articles. Whenever there are unclear points, the authors can consult to the editorial office.

For domestic contributors

The authors are requested to prepare Japanese translations of the following items on a separate page; A-a) title, c) Author(s)' name(s), affiliation(s) and address(es), in the title page, and B) abstract.

To be a member of The Japanese Association for Arid Land Studies:
Contact: Mr. Tetsuji Saito
Kyoritsu Co., Ltd., Shin-Kyoritsu Building 2F, 2-22-4, Shinkawa, Chuo, Tokyo 104-0033, Japan.
Tel. Int. +81-3-3551-9896, E-mail: jaals@kyouritsu-online.co.jp

Publication and PDF charges (valid for articles posted after, 2015)

Publication charge*: 60,000 Jp. Yen/article (free for members of The Japanese Association for Arid Land Studies)

Color page charge: 40,000 Jp. Yen/one color page.

PDF charges (Fee for preparation of electronic files of papers and uploading to the online journal. Excess page* (6,000 Jp. Yen/one excess printed page) shall be asked.)

paper categories

original articles 45,000 Jp. Yen

research notes, materials and reports 30,000 Jp. Yen

* For authors in developing countries, etc.: may be discounted to one third for PDF charges. Please write the reason to the Editorial Office. Decision will be done by the Editorial Board. Other detailed information: Contact to Mr. Tetsuji Saito (Tel: +81-3-3551-9896, E-mail: jaals@kyouritsu-online.co.jp)